様式　２－１

**ＤＸモデル創出補助金**

**事　業　計　画　書**

**【事業名、等】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者企業名  または団体名 | （企業総数：　　社）※コンソーシアムで申し込む場合は別紙にも記載のこと | | |
| 事業の名称 | （50文字以内：様式１の記載内容と合せること） | | |
| 事業の着手及び完了期日 | （様式１の記載内容と合せること）  （着手）　　　年　　月　　日～（完了）　　　年　　月　　日 | | |
| 補助対象事業の経費合計－① | （税抜額で記載すること）  円 | 補助金申請額   1. の2/3以内、   上限700万円） | （税抜額で記載すること）  円 |

（注：この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。）

1. 市内ＩＴ事業者の事業概要・業界動向等を記載してください。
2. ＤＸ化をする市内中小企業等の現状や課題を記載してください。

・業務内容及び課題など、全体像が把握できる構成図・写真・表等を適宜添付すること（別紙添付可）。

1. 事業内容を記載してください。

・ＤＸを行う目的・狙い、対象となる事業や業務の内容、ＤＸ化のポイントなど。申請前→事業実施後の変化、事業の全体概要が把握できる構成図・写真・表等を適宜添付すること（別紙添付可）。

1. デジタル技術の活用内容を記載してください。

・本事業を実施する上で、どのようにデジタル技術を活用するのか具体的な方法を記載してください。構成図・写真・表等を適宜添付すること（別紙添付可）

1. 本補助事業を確実に遂行するための体制を記載してください。

・市内ＩＴ事業者については、想定している体制や作業従事者数、経営層による事業実施許可の有無、活用できる経営資源（人的ネットワーク・情報・資金その他）など

・提供先である市内中小企業者等については、ＤＸを実現するための経営トップのコミットメントや、社内での推進・サポート体制の構築状況など

1. 本事業の実施により、ＤＸ化をする市内中小企業者等が得られる成果を、今後の発展性、将来的な収益性、地域経済や業種業界へもたらす影響等にも触れつつ、定量的な数値目標と併せて記載してくだい。
2. 令和５年度以降のロードマップを示してください。

・事業実施後の想定スケジュールを本項にて記載すること。

・今年度の事業実施期間内におけるスケジュールは様式２－３を使用のこと。

様式　２－１（別紙）

コンソーシアムの概要について

|  |  |
| --- | --- |
| コンソーシアムの目的 |  |
| 同　設立経緯 |  |
| 現在の活動内容 |  |
| 翌年度以降の計画等 |  |

コンソーシアムの構成者について

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 企業名 | 所在地 | 代表者名 | 資本金 | 従業  員数 | 業種 | 本事業を実施する上での役割 |
| １ | （代表企業） |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |  |  |

備考　この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

備考　コンソーシアムを構成しない（1社単独で申請する）場合には、本書の提出は不要である。